

株式会社奥谷金網製作所

創業以来の歴史をたどるミュージアムを開設

(株)奥谷金網製作所は、明治期創業の産業用金網メーカー。食品工場や製薬会社、水処理施設、発電所で使われる選別・ろ過用の各種フィルターなどを製造している。数ある製品の中で特に強みを持つのが、ステンレス鋼板などに金型を打ち抜いて孔を開ける「パンチングメタル」だ。6代目社長の奥谷智彦さんはトップ就任前の専務時代から「他社ができないところに価値がある」をモットーとし、「板厚より小径のパンチングメタル」という未踏の目標を掲げ、他社の追随を許さないパンチング技術を確認させた。国内外の展示会では、「Amazing!」「こんな加工ができる」といった称賛の声が相次ぐ。また、耐久性の高い、高機能な製品づくりにも注力し、省資源化への取り組みにも挑戦を続ける。

JR神戸駅近くに建つ本社ビルは今年、建設から60周年を迎えた。それを機にリノベーション工事を決行し、建物に新たな息吹を吹き込んだ。「常に進化し変化を止めないというコンセプトや世界観を投影させました」と、智彦社長は語る。

一番の目玉は、1階部分に新たに設けた企業内歴史博物館「OKUTANI HISTORY MUSEUM」だ。過去の製品や加工機械など約30点を展示し、創業127年の歴史をたどる。明治時代の裏ごし網や大正時代の電球カバーといった、職人の手仕事で光る金網製品をはじめ、昭和期の金網織機や打

ち抜き機を展示。壁面には、自社の年表や金網業界の歴史をまとめたパネルも掲示されている。

博物館のすぐ隣にあるショールームでは、多種多様な自社製品を展示。その数は約1,500点に上る。技術の粋を集めた製品を手にとって見られる場とあって好評だ。「ショールームで当社の『今』を、ミュージアムで『歴史』を感じてもらえたら」と思いを語る。

未来を見据えて社を率いる智彦社長の思いは、改修工事後のビル内随所に表れる。1階通路の壁には、自社の営業拠点を記した大きな世界地図が。傍らに「300年企業を狙おう」という意味の英文を添えた。また、働きやすい職場環境を作り上げるべく、オフィスフロアを洗練された空間へ改装したほか、「身だしなみに気を配りながら働いてほしい」との思いから、劇場の楽屋のようなドレッサー付き更衣室も新設した。

「目標は、世界の市場においても業界のリーディングカンパニーであること。宇宙関連など難しい分野にも挑んでいきます」。歩みが止まることはない。

DATA

事業内容：総合金網・パンチングメタル製造

所在地：神戸市中央区相生町4-5-5

電話：078-351-2531

<https://www.okutanikanaami.co.jp/>



代表取締役社長の奥谷智彦さん



本社ビル1階に開設したミュージアム



「良い仕事をするには、まず身だしなみから」という思いを込めた更衣室